

1 本園の教育目標

遊びだいすき 友だちだいすき

\*互いのちがいを認め合う心を育てる

\*自分の考えや思いを表現する力を育てる

\*一人ひとりの子どもを大切に、温かく受け止める

\*家庭や地域との連携を密にし、共に子どもの成長を育む

2 本年度に定めた重点的に取り組むことが必要な目標をもとに設定した学校評価の具体的な目標や計画

楽しそう！やってみたい！できた！

～楽しく身体を動かし心を育てる～

3 評価項目の達成及び取組状況

評価項目の達成及び取組状況	結果	理由
努力目標において	B	集会、リズムや園外保育等をクラスだけでなく異年齢でも取組んだことで、憧れの気持ちをもったり、意欲的に取り組んだりする様子が見られた。
保育内容の充実	B	クラスの子供の姿を園全体で共有し、保育計画を進めることができた。今後も会議や園内研修を行い、保育内容の充実を図る。
安全管理	B	園内の環境の見直しと整備を行った。様々な想定での避難訓練を行い、自分で判断し、命を守る行動について危機管理意識を高めることができた。

4 学校評価の具体的な目標や計画の総合的な評価結果

結果	理由
B	努力目標についてはクラスの子供の様子をふまえ、異年齢活動の中でどう取り組んでいくか、課題もあった。今後は全職員で細やかな計画を立て取り組んでいく。

5 今後取り組むべき課題

課題	具体的な取り組み方法
人権教育	子供達が自分らしく過ごせるよう人権教材や絵本等を活用し、考える機会をつくる。また、その活動を保護者へ知らせ連携していく。
職員の資質向上	教育保育の実践、反省、課題の確認を職員全体で行い、また、研修に積極的に参加し、学びを共有する。
危機管理	引き続き様々な想定の実践を実施するとともに、関係各所と連携を取り、危機管理意識を高める訓練を行う。

◎ 3.4. の評価結果の表示方法

A十分達成されている B達成されている C取り組まれているが成果は十分でない D取組が不十分である